

2019 年度 実務研修・実務情報交換会（大阪）
「使える！ODR 最初の一步～遠隔地調停の実演を踏まえて～」の御案内

2020 年 2 月
一般財団法人 日本 ADR 協会

日頃は、日本 ADR 協会の事業に格別のご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

過日は ODR に関する本協会アンケートへのご協力を賜り、まことにありがとうございました。アンケートの結果については、集計終了次第、本協会 HP 上で公表の予定でございます。

また、2019 年 7 月 12 日に開催しました、シンポジウム「ADR はどう変わるか～IT 化の可能性と課題～」(於・商事法務研究会)では、ADR 関係・相談関係機関の方々、関係省庁、企業等から大変多くのご参加をいただき、成功裏に終わりましたことに、改めて御礼申し上げます。同時に、予約時点で会場規模を超えるお申込みがあり、一部の方にはお断りせざるを得ませんでしたことに、心よりお詫びを申し上げます。

さて、日本 ADR 協会では、ODR (オンラインや IT を利用した相談や紛争解決) の有用性を意識して、上記を含めて過去 3 回にわたり、本協会のシンポジウムで取り上げてまいりました。また、御案内のとおり、政府において ODR 活性化検討会が開かれており、本協会からも理事 3 名が参加して議論を進めています。

他方、現状をみますと、既存の ADR では、ODR の利活用はまだ十分には進んでいないようです。機関運営者の方々におかれては、スマホやウェブサイトを使う等の IT 利用のメリットは感じながらも、ODR の具体的なイメージ、費用や専門家の調達、セキュリティの保障、コストの調達等の懸念もお持ちではないかと推察いたします。

そこで、2019 年度の実務研修・実務情報交換会では、「**使える！ODR 最初の一步～遠隔地調停の実演を踏まえて～**」と題して、テレビ会議システムを利用するためのノウハウを取り上げることにしました。

前半の実務研修では、金融 ADR をモデルとして、スカイプを使った遠隔地調停の実演(デモ)を行い、スカイプのセッティング方法から実際の調停人による操作方法までをお示しする予定です。

後半では、オンラインでの手続(期日)に限らず、ODR に係る技術の利用可能性や留意点についても、皆さまからのご質問・ご意見を踏まえて、情報提供や意見交換を行いたいと考えております。

日程等は下記のとおりですので、ぜひご参加くださいますよう御案内いたします。なお、同じテーマの研修は、2020 年 2 月 21 日(金)に東京会場でも開催する予定ですので、今回ご都合のつかない方はこちらもご検討ください。

「使える！ODR 最初の一步～遠隔地調停の実演を踏まえて～」

日程 2020年3月6日（金）14時～17時

会場 淀屋橋サンスカイルーム 9階 9A室（懇親会：9階 9B室）

大阪市中央区高麗橋4丁目2番16号 大阪朝日生命館

< <http://www.sunskyroom.jp/yodoyabashi.htm> >

プログラム概要

※「概要」は現時点での予定であり変更になることもありますので、予めご了承ください。

【司会】 当協会理事・ADR調査企画委員会委員長・京都大学教授 山田 文

◆開会ご挨拶◆

当協会代表理事・一橋大学教授 山本 和彦

◆第1部 実務研修◆

・実演 オンラインを使った遠隔地調停～金融ADR手続の実際

〔出演順〕

当協会理事・ADR調査企画委員会副委員長・弁護士 河井 聡

当協会理事・弁護士 渡部 晃

当協会ADR調査企画委員・弁護士 古田 啓昌

当協会ADR調査企画委員・弁護士 森 大樹

当協会ADR調査企画委員・弁護士 森 倫洋

近時ODRに関する議論・関心が高まっておりますが、オンラインでのADRとは実際にはどのように行うのか？という点に疑問を持たれる方も多いかと思えます。そこで、弁護士会の金融ADRにおいて行っているスカイプを用いた遠隔地調停の模擬調停を実施し、オンラインでのADRの進行について直接ご覧いただくことで、ご理解を深めていただく機会を設けることといたしました。

・解説 ODRのためのIT利用のノウハウ～スカイプ設定を中心に

当協会ADR調査企画委員・株式会社ODR Room Network 代表取締役 万代 栄一郎

ADRのIT利用で効果がわかりやすいのはTV会議でしょう。ツールとしての選択肢も多く、操作もそれほど難しくはありません。しかし、初めての利用で周囲にも利用者がいない場合には、始めにくいことも事実です。今回は、スカイプを題材に、ダウンロードからアカウント取得、そして接続、トラブル対応ヒントなどを一通り実際に行ってみます。

◆第2部 実務情報交換会◆

・ODRの利用や実務等に関する情報・意見交換

ファシリテーター

当協会ADR調査企画委員・特定非営利活動法人ITS Japan 法務主査 佐藤 昌之

現在、日常生活の様々な場面でIT技術の活用が進められており、実例を身近に体験することが多くなってきています。そんな体験から、紛争解決の現場でも活用すればもっと多くの紛争解決に役立つ

うなど感じつつも具体的な進め方等を描くことができず諦めていた皆様、今回は実現を阻害していた IT 技術活用に関する疑問、モヤモヤを払拭し、「“使える” を実現させる」ための効果的な情報交換を進めていこうと考えております。

◇懇 親 会◇ 第 2 部終了後に、同ビル 9 階 9 B 室において開催いたします。

●お申込み・参加費用等●

- ・お申込みは、こちらの URL <https://forms.gle/ZBW68Dj9smWhmJGe7> にアクセスしていただくか、下記参加申込書にご記入のうえ、電子メール (jadra_sec@shojihomu.or.jp) または FAX (03-5643-7186) にてご返送ください。締切は 2 月 28 日(金)となります。定員 50 名となり次第、締め切らせていただきます。
- ・参加費用は、当日、受付にてお支払ください。
当協会の正会員は、年会費 1 口につき 1 名無料 (懇親会も無料)、賛助会員は無料です。
非会員の方 (1 名分) は、シンポジウム参加費 3,000 円、懇親会参加費 2,000 円になります。

●会場アクセス● 淀屋橋サンスカイルーム 9 階 9 A 室 (懇親会 : 9 階 9 B 室)

(住所) 大阪府中央区高麗橋 4 丁目 2 番 1 6 号 大阪朝日生命館

(地図) <http://www.sunskyroom.jp/yodoyabashi.htm>

・地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」(南出口西側 12 番出口) に直結

参加申込書

2020 年 3 月 6 日(金)

◆実務研修・実務情報交換会◆

— 大 阪 —

締 切 : 2 月 28 日 (金) まで

E-mail : jadra_sec@shojihomu.or.jp

FAX:03(5643)7186 / TEL:03(5614)5672

一般財団法人日本 ADR 協会事務局 行

(公益社団法人商事法務研究会 内)

区 分	<input type="checkbox"/> 会 員	<input type="checkbox"/> 会員外
お 名 前	(ふりがな)	
ご 所 属	(団体・企業等)	
 (部署名・役職等)	
ご 住 所		
電 話 番 号		
E-mail		
懇 親 会	<input type="checkbox"/> ご出席	<input type="checkbox"/> ご欠席